

2020年度 授業シラバスの詳細内容

| ○基本情報 | | | |
|-----------------|--------------------------|-------------------|-------------------------------------|
| 科目名(英) | 卒業研究 (Graduation Thesis) | | |
| ナンバリングコード | L41206 | 大分類 / 難易度 科目分野 | 建築学科 専門科目 / 総合レベル 研究・資格・インターンシップ |
| 単位数 | 6 | 配当学年 / 開講期 | 4年 / 通年 |
| 必修・選択区分 | 必修 | | |
| 授業コード | L120605 | クラス名 | 池畑研究室 |
| 担当教員名 | 池畑 義人 | | |
| 履修上の注意、 履修条件 | 卒業研究着手条件を満たさなければ履修できません | | |
| 教科書 | なし | | |
| 参考文献及び指定図書 | 指定します。 | | |
| 関連科目 | 全専門科目 | | |

| ○授業の目的・概要等 | |
|------------------|--|
| 授業の目的 | 本科目では、各研究室の卒業研究生となった学生各人が、大学専門教育の総仕上げとして専門分野における研究テーマに挑戦し、1年間かけて取り組んだ成果を卒業論文としてまとめ、提出します。研究テーマは、選択した各専門分野において、技術上の問題の解明、予測、対策及び新しい方法の提案・開発等です。卒業研究では、各自の研究テーマに対して問題点を発見する力、実験・調査・分析などの手法、論文のとりまとめ方、プレゼンテーション能力を身につけ、卒業後、社会人あるいは大学院生として活躍できるようになることを目標とします。 この過程で、生涯にわたり能動的に学習できる能力を身につけると共に、水工学に関する高度な専門知識を身につけ、発表のためのプレゼンテーション能力を涵養し、持続可能な社会を実現するための理想像を思考します。 |
| 授業の概要 | それぞれの研究テーマに沿って、先行研究の調査を行います。次に研究の対象を絞り込んで、調査や解析を行います。その結果から自分なりの結論を導きます。その過程を卒業論文として執筆するとともに、卒業研究発表会でプレゼンテーションを行います。 |
| 授業の運営方法 | (1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 双方向授業 他 |
| 地域志向科目 | カテゴリー III: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目 |
| 実務経験のある教員による授業科目 | 該当なし |

| ○成績評価の指標 | | ○成績評価基準(合計100点) | | |
|-------------------|--|---------------------|-------------------|------------------|
| 到達目標の観点 | 到達目標 | テスト (期末試験・中間確認等) | 提出物 (レポート・作品等) | 無形成果 (発表・その他) |
| 【関心・意欲・態度】 | 授業に積極的に参加する 地域の活動に積極的に参加する | | 30点 | |
| 【知識・理解】 | 研究を通じて、実習対象地域のことを理解し、その結果を卒業研究としてまとめることができる | | 20点 | |
| 【技能・表現・コミュニケーション】 | 卒業研究発表会において、研究内容をわかりやすく発表できる | | | 10点 |
| 【思考・判断・創造】 | 収集したデータから論理的思考によって結論を導き、その過程を卒業論文にまとめるとともに卒業研究発表会で説明ができる | | 20点 | 20点 |

| ○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法) |
|---|
| 成績評価は卒業論文の内容および卒業研究発表会の発表内容で評価します。 また論文を提出して発表をしても、卒業研究に取り組む時間が6単位の条件を満たさなければ出席不足として単位を認定することはできません。 |

| ○その他 |
|------|
| |

2020年度 授業シラバスの詳細内容

| | | |
|---|--|---------------|
| ○授業計画 | 科目名：卒業研究 (Graduation Thesis) 担当教員：池畑 義人 | 授業コード：L120605 |
| 学修内容 | | |
| 1. ガイダンス 卒業研究のテーマを決定します | | |
| 予習：これまでの卒業研究の内容の調査 | | (約2.0h) |
| 復習：テーマに関する予備的な調査 | | (約2.0h) |
| 2. 文献収集1 先行研究調査のために文献の収集を行います。その都度、調査の過程を報告します。 | | |
| 予習：文献検索 | | (約2.0h) |
| 復習：文献の精読、報告の準備 | | (約2.0h) |
| 3. 文献収集2 先行研究調査のために文献の収集を行います。その都度、調査の過程を報告します。 | | |
| 予習：文献検索 | | (約2.0h) |
| 復習：文献の精読、報告の準備 | | (約2.0h) |
| 4. 文献収集3 先行研究調査のために文献の収集を行います。その都度、調査の過程を報告します。 | | |
| 予習：文献検索 | | (約2.0h) |
| 復習：文献の精読、報告の準備 | | (約2.0h) |
| 5. 文献収集4 先行研究調査のために文献の収集を行います。その都度、調査の過程を報告します。 | | |
| 予習：文献検索 | | (約2.0h) |
| 復習：文献の精読、報告の準備 | | (約2.0h) |
| 6. 文献収集5 先行研究調査のために文献の収集を行います。その都度、調査の過程を報告します。 | | |
| 予習：文献検索 | | (約2.0h) |
| 復習：文献の精読、報告の準備 | | (約2.0h) |
| 7. テーマの絞り込み1 先行研究の調査をもとに、研究の目的を明確化するとともに研究計画の精査を行います。 | | |
| 予習：文献リストの整備 | | (約2.0h) |
| 復習：研究計画の見直し | | (約2.0h) |
| 8. テーマの絞り込み2 先行研究の調査をもとに、研究の目的を明確化するとともに研究計画の精査を行います。 | | |
| 予習：文献リストの整備 | | (約2.0h) |
| 復習：研究計画の見直し | | (約2.0h) |

| | | |
|---|--|---------------|
| ○授業計画 | 科目名：卒業研究 (Graduation Thesis) 担当教員：池畑 義人 | 授業コード：L120605 |
| 学修内容 | | |
| 9. 調査1 現地や公開されているデータから問題を解決するための調査を実施します。また、調査内容について随時発表を行います。 | | |
| 予習：調査結果の整理 | | (約2.0h) |
| 復習：発表の準備 | | (約2.0h) |
| 10. 調査2 現地や公開されているデータから問題を解決するための調査を実施します。また、調査内容について随時発表を行います。 | | |
| 予習：調査結果の整理 | | (約2.0h) |
| 復習：発表の準備 | | (約2.0h) |
| 11. 調査3 現地や公開されているデータから問題を解決するための調査を実施します。また、調査内容について随時発表を行います。 | | |
| 予習：調査結果の整理 | | (約2.0h) |
| 復習：発表の準備 | | (約2.0h) |
| 12. 調査4 現地や公開されているデータから問題を解決するための調査を実施します。また、調査内容について随時発表を行います。 | | |
| 予習：調査結果の整理 | | (約2.0h) |
| 復習：発表の準備 | | (約2.0h) |
| 13. 調査5 現地や公開されているデータから問題を解決するための調査を実施します。また、調査内容について随時発表を行います。 | | |
| 予習：調査結果の整理 | | (約2.0h) |
| 復習：発表の準備 | | (約2.0h) |
| 14. 調査6 現地や公開されているデータから問題を解決するための調査を実施します。また、調査内容について随時発表を行います。 | | |
| 予習：調査結果の整理 | | (約2.0h) |
| 復習：発表の準備 | | (約2.0h) |
| 15. 調査7 現地や公開されているデータから問題を解決するための調査を実施します。また、調査内容について随時発表を行います。 | | |
| 予習：調査結果の整理 | | (約2.0h) |
| 復習：発表の準備 | | (約2.0h) |
| 16. 調査8 現地や公開されているデータから問題を解決するための調査を実施します。また、調査内容について随時発表を行います。 | | |
| 予習：調査結果の整理 | | (約2.0h) |
| 復習：発表の準備 | | (約2.0h) |

2019年度 授業シラバスの詳細内容

| ○授業計画 | 科目名：0 担当教員：0 | 授業コード： |
|----------------|---|---------|
| 学修内容 | | |
| 17. 解析1 | これまで得られた調査結果(データ)を分析します。また解析結果について随時報告をします。 | |
| | 予習：解析の方針の立案 | (約2.0h) |
| | 復習：解析結果の見直し、報告の準備 | (約2.0h) |
| 18. 解析2 | これまで得られた調査結果(データ)を分析します。また解析結果について随時報告をします。 | |
| | 予習：解析の方針の立案 | (約2.0h) |
| | 復習：解析結果の見直し、報告の準備 | (約2.0h) |
| 19. 解析3 | これまで得られた調査結果(データ)を分析します。また解析結果について随時報告をします。 | |
| | 予習：解析の方針の立案 | (約2.0h) |
| | 復習：解析結果の見直し、報告の準備 | (約2.0h) |
| 20. 解析4 | これまで得られた調査結果(データ)を分析します。また解析結果について随時報告をします。 | |
| | 予習：解析の方針の立案 | (約2.0h) |
| | 復習：解析結果の見直し、報告の準備 | (約2.0h) |
| 21. 解析5 | これまで得られた調査結果(データ)を分析します。また解析結果について随時報告をします。 | |
| | 予習：解析の方針の立案 | (約2.0h) |
| | 復習：解析結果の見直し、報告の準備 | (約2.0h) |
| 22. 解析6 | これまで得られた調査結果(データ)を分析します。また解析結果について随時報告をします。 | |
| | 予習：解析の方針の立案 | (約2.0h) |
| | 復習：解析結果の見直し、報告の準備 | (約2.0h) |
| 23. 解析7 | これまで得られた調査結果(データ)を分析します。また解析結果について随時報告をします。 | |
| | 予習：解析の方針の立案 | (約2.0h) |
| | 復習：解析結果の見直し、報告の準備 | (約2.0h) |
| 24. 解析8 | これまで得られた調査結果(データ)を分析します。また解析結果について随時報告をします。 | |
| | 予習：解析の方針の立案 | (約2.0h) |
| | 復習：解析結果の見直し、報告の準備 | (約2.0h) |

| ○授業計画 | 科目名：0 担当教員：0 | 授業コード： |
|---------------------|--|---------|
| 学修内容 | | |
| 25. 卒業論文の執筆1 | これまで得られた先行研究調査および解析結果をもとに卒業論文を執筆します。必要に応じて解析の見直しや先行研究の追加調査も行います。 | |
| | 予習：卒業論文の方針立案 | (約2.0h) |
| | 復習：卒業論文の推敲 | (約2.0h) |
| 26. 卒業論文の執筆2 | これまで得られた先行研究調査および解析結果をもとに卒業論文を執筆します。必要に応じて解析の見直しや先行研究の追加調査も行います。 | |
| | 予習：卒業論文の方針立案 | (約2.0h) |
| | 復習：卒業論文の推敲 | (約2.0h) |
| 27. 卒業論文の執筆3 | これまで得られた先行研究調査および解析結果をもとに卒業論文を執筆します。必要に応じて解析の見直しや先行研究の追加調査も行います。 | |
| | 予習：卒業論文の方針立案 | (約2.0h) |
| | 復習：卒業論文の推敲 | (約2.0h) |
| 28. 卒業論文の執筆4 | これまで得られた先行研究調査および解析結果をもとに卒業論文を執筆します。必要に応じて解析の見直しや先行研究の追加調査も行います。 | |
| | 予習：卒業論文の方針立案 | (約2.0h) |
| | 復習：卒業論文の推敲 | (約2.0h) |
| 29. 卒業論文の執筆5 | これまで得られた先行研究調査および解析結果をもとに卒業論文を執筆します。必要に応じて解析の見直しや先行研究の追加調査も行います。 | |
| | 予習：卒業論文の方針立案 | (約2.0h) |
| | 復習：卒業論文の推敲 | (約2.0h) |
| 30. 卒業研究発表会 | 卒業論文の内容を概要にまとめ、発表を行います。 | |
| | 予習：発表準備 | (約2.0h) |
| | 復習：指摘事項の整理 | (約2.0h) |
| 31. | | |
| | 予習： | (約2.0h) |
| | 復習： | (約2.0h) |
| 32. | | |
| | 予習： | (約2.0h) |
| | 復習： | (約2.0h) |